

— 天地ひっくりげえるぐれえの揺れてを、
…海、こっちゃおっしよせて来て…

…原発爆発しちゃって、みんなは
…てんでに逃げるしかねがつたど…

…だんだんとけえつては来たげんちよも
…今もくらはてえへんだげんちよも…

…おれらは、子っこ、孫っこさもちゃんと
…伝えねっかなんねと思うんだ—

『おらほの碑』より
(鹿島区南柚木・八坂神社)

南相馬の 震災10年

—10th Anniversary of the Minamisoma 3.11 Earthquake—

南相馬市博物館

2021年3月6日[土]—5月5日[水・祝]

■ 開館時間：午前9時—午後4時45分

(最終入館 午後4時まで)

休館日 毎週月曜日 ※5月3日(月)は祝日のため開館

※新型コロナウイルス感染症にかかるお願い

当日体調に不安がある場合はご来館をご遠慮ください。ご来館の際はマスク着用と他のお客様との距離の確保にご協力をお願いします。混雑時には入場を待機いただく場合がございます。

■ 観覧料：一般 400(350)円 高校生 200(150)円

小中学生 100(80)円 (20人以上の団体)

※南相馬市と飯館村に居住・通学する小中高校生は無料。障がい者の方と付き添いの方1名、生活保護世帯の方は無料。(入館の際に手帳等をご提示ください。)

※5月5日(水・祝)こどもの日は無料。

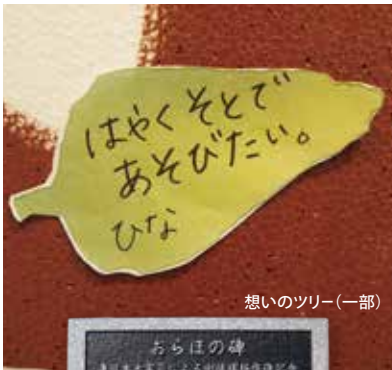
南相馬の震災10年

—10th Anniversary of the Minamisoma 3.11 Earthquake—

東日本大震災からまもなく10年をむかえます。生活を一変させたあの日から、少しずつ歩みを進めてきた南相馬。何が起こって、人々が何を考え、どのように復興への道を探ってきたのか、この10年間を、博物館の視点から振り返ります。



スクリーニング【原町区】



想いのツリー(一部)

おらほの碑



かしまの一本松【鹿島区】



草が生えた線路【原町区】



地震で倒壊した家屋【小高区】



津波による漁船の漂着【鹿島区】



かじられた牛舎の柱【小高区】



真野小学校の黒板【鹿島区】

※写真協力:大槻明生「かしまの一本松」「草が生えた線路」、佐藤浩章「スクリーニング」「津波による漁船の漂着」、相双ビュロー「想いのツリー(一部)」

東日本大震災記録誌

100年後へ届ける記録

東日本大震災の記憶を風化させることなく、これからの教訓として次の世代に残すため、東日本大震災の初動対応から、その後、次々と明らかになった対応について、市の取り組みを中心に記録しました。

全692ページ
価格はお問い合わせください。

発行：福島県南相馬市



観覧料

一般 400(350)円 高校生 200(150)円
小中学生 100(80)円 (20人以上の団体)
※南相馬市と飯館村に居住・通学する小中高校生は無料。
障がい者の方と付き添いの方1名、生活保護世帯の方は無料。(入館の際に手帳等をご提示ください。)
※5月5日(水・祝)こどもの日は無料。



アクセス



●自動車
常磐道南相馬ICから約15分 ※東ヶ丘公園の駐車場をご利用ください。

南相馬市博物館

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194
TEL 0244-23-6421 FAX 0244-24-6933
E-Mail: hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp
https://www.city.minamisoma.lg.jp



新型コロナウイルス感染症にかかるお願い

当日体調に不安がある場合はご来館をご遠慮ください。ご来館の際はマスク着用と他のお客様との距離の確保にご協力をお願いします。混雑時には入場を待機いただく場合がございます。